

平成 28 年度第 2 回東部地区事例報告会開催のご案内

(現職者共通研修対応)

極寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

早速ですが、平成 28 年度東部地区事例報告会を下記の通り開催します。

この事例報告会は、日本 O T 協会生涯教育制度の現職者共通研修対応です。

参加者は「事例検討」、発表者は「事例報告」が履修できます。また、事例報告会に多くの先輩作業療法士の参加により、作業療法全体の質の向上に繋がると思っていますので、ぜひ 1 人でも多くの先輩作業療法士の参加をお待ちしています。

記

1. 開催日時 平成 29 年 1 月 22 日 (日) 10:00~11:40

2. 会場 沼津市市立図書館
〒410-8533 沼津市三枚橋町 9 番 1 号 TEL. 055-952-1234 FAX. 055-952-1219
URL <https://www.tosyokan.city.numazu.shizuoka.jp/>

車で来られる方へ 施設の駐車場は台数に限りがあり一般の方も利用しますので
駅周辺の駐車場をご利用ください。

3. 参加費 無料

4. プログラム (事例報告会: 発表時間は 7 分、質疑応答 5 分とします。)

受付 9:30

1. 10:00~11:40 事例報告会

- 1) 関節リウマチには欠かせない「ケア」が重要であると理解を深めた症例
- 歩行訓練を通して -

渡邊大和氏 (JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院)

- 2) 拒否の軽減を図るために興味のある活動を導入したことで、訓練が落ち着いて行えるようになった事例
村野友美氏 (NTT 東日本伊豆病院)

- 3) 発話困難なパーキンソン病患者とのコミュニケーションの取り方に着目した介入
- 熟練作業療法士の 5 つの視点を用いて -

土屋悠氏 (長岡リハビリテーション病院)

- 4) 片麻痺回復にこだわる事例と目標の共有をして、障害受容を目指した経過

日高魁人氏 (JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院)

- 5) 早期退院しボランティアに復帰した一症例

- COPM と生活行為向上マネジメント使用して -

柏大地氏 (中伊豆リハビリテーションセンター)

- 6) 外泊を繰り返し在宅復帰をした、重度高次脳機能障害を呈した症例

岡田圭介氏 (NTT 東日本伊豆病院)

7) 体操の指導という役割が退院後の新たな立場での参加に繋がった事例

鈴木春瀬氏 (NTT 東日本伊豆病院)

8) 小脳出血を呈したが、家庭内での役割を獲得できたことで

活動・参加面への希望が持てるようになった症例

- 希望する活動への介入が遅れてしまった症例を通して学んだこと -

上田彩氏 (NTT 東日本伊豆病院)

5. 参加申し込み

静岡県作業療法士会ホームページにてお願いいたします。

<http://otshizuoka2.sakura.ne.jp/kaiin/>

6. 問い合わせ

JA 厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院

作業療法科 金子智治

TEL : 0558-83-3333 Eメール : tmkaneko2010@gmail.com